

生産企画は、商品企画に基づいて、求められる製品仕様を実現できる生産方法・生産プロセスとその生産規模を検討することからはじめます。顧客が求める仕様を適切なコスト、納期、品質で作るために、自社と外注、購入先を組み合わせてどう作るかの全体企画を行います。

自社で生産を行う場合は、継続的に生産を行うことの価値とリスクを考えなければなりません。近年では、EMS等の生産のみの請け負い業態も多くあり、全てを自社で製造しなければならぬと考える必要はないでしょう。有力な外注先等を検討することも必要でしょう。自社で行う場合は、その狙いを明確化し、最適な戦略を考えるべきです。

生産企画の詳細検討は、生産規模、生産体制等の生産前提を明確にし、生産設備、生産工程、内外製範囲等を検討・構想し、必要な設備、人員、標準時間、製造原価を概略算出し、目標との調整をとりつつ、最適な生産を構想していきます。生産は投資が最も高む領域であり、投資回収計画を確認しつつ、生産企画を行なうべきでしょう。又製品のQCDの評価も行ないつつ、企画立案検討を行なってください。

生産企画の検討

